

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 中国支部
令和元年度 社会貢献活動

報告書

活動テーマ

公共空間・公共施設の利活用



令和2年3月

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
中国支部 技術部会 地域計画委員会

*** 目 次 ***

	(頁)
第1章 活動概要	1
1.1 目的	1
1.2 活動内容	2
1.3 活動工程	3
第2章 活動結果	4
2.1 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の 展開方法の検討	4
2.1.1 活動概要	4
2.1.2 検討結果	5
2.2 建コンPR活動の方法の検討	17
2.2.1 活動概要	17
2.2.2 検討結果	17
2.3 まちづくり出前授業	23
2.3.1 活動概要	23
2.4 都市政策研究ゼミナールの開催	24
2.4.1 活動概要	24
2.4.2 開催状況	24
参考資料	
1. 活動メンバー一覧	参考-1
2. 活動会議議事録	参考-2
3. 活動メンバー感想	参考-20

第1章 活動概要

1.1 目的

平成18年度から7年間は「自転車とまちづくり」をテーマとして活動してきた。

平成25年度から4年間は、安心・安全、賑わい、景観、環境など、総合的なまちづくりにおける様々な課題について探ることを目的とし「やさしいまちづくり」をテーマとして活動してきた。

平成29年度からは、「公共空間・公共施設の利活用」をテーマに掲げ、公共空間や土地活用のあり方など、中国地方における地域活性化や柔軟に対応できるまちづくりのあり方を探り、建設コンサルタント業の認知度・高感度の向上に寄与すべく活動を行うこととした。

道路へのオープンカフェの設置、河川敷へのテラスの整備など、公共空間・公共施設を活用した賑わいづくりはすでに様々な地域で実施されており、広島市においても京橋川沿いのカフェなどが有名である。一方で、活動毎にスキームは異なり、財源・人員の確保や法規制、活動の継続等、クリアすべき様々な課題を抱えている現状がある。それら課題を明確にし、一つずつ解決していくことで、更なる公共空間・公共施設の利活用が活発化することを期待し、本テーマの活動がスタートした次第である。

初年度は、まず各種団体の様々な活動を知ることからはじめ、事例収集や現地視察、国内外の先進地域での動向や課題を共有するフォーラム「エリアマネジメント×官民連携のまちづくり」を開催した。

昨年度は、公共空間・公共施設の利活用に向けたアイデア抽出を図るため、学生も参加するワークショップ形式のフォーラムを開催した。

今年度は、昨年度のフォーラムで抽出したアイデアの利活用方法を検討するとともに、建設コンサルタント業のPR活動の方法を検討した。

なお、本活動は、公共空間・公共施設を活用したまちづくりのきっかけとなるために、継続的な取り組みの展開を図るものとしている。

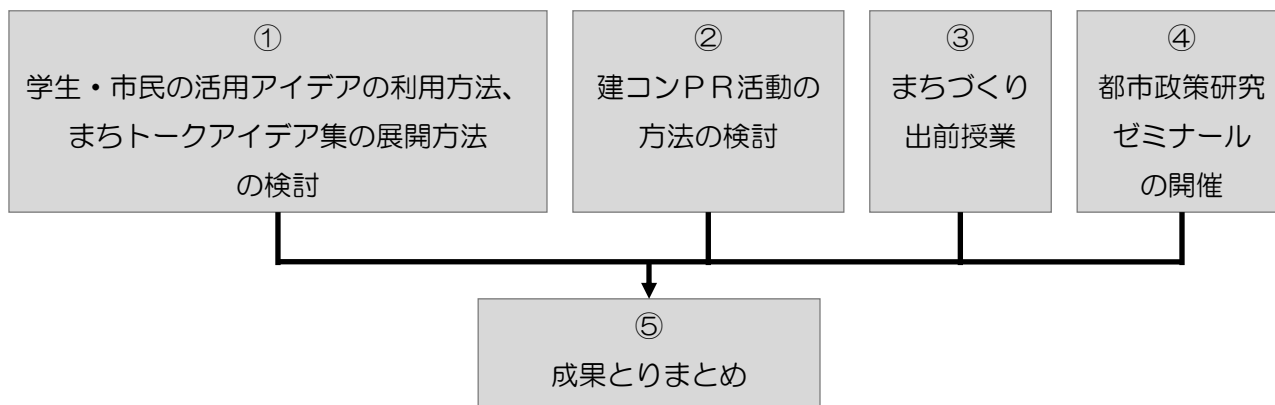
本活動は、(一社)建設コンサルタンツ協会の「第二次中期行動計画 H22.3」に基づく社会貢献のための行動の一環であり、社会資本整備に関わる知見と知識を提供できる専門家集団として、ボランティア活動、各種フォーラム、著作物などを通じて、協会及び建設コンサルタントの情報発信と社会的認知度を高めることをねらいとしている。

(一社)建設コンサルタンツ協会・中期行動計画 <http://www.jcca.or.jp/about/invention/plan2/index.html>

1.2 活動内容

1.2.1 活動の流れ

本活動は下図のフローに示すとおり、5つの活動を順次行い、成果としての本報告をとりまとめた。



1.2.2 活動の対象範囲

活動の対象範囲は広島県全域とし、周辺地域を含めた。

1.2.3 活動の内容

(1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法の検討

平成30年度に開催したフォーラムから得られた公共空間を活用するアイデアについて、その利用方法や展開方法を検討した。

(2) 建コンPR活動の方法の検討

大学生等を対象に、都市計画建設コンサルタントをPRするツールとして、フライヤーやコンテンツの作成について検討した。

(3) まちづくり出前授業

地元の小学校などで地域や最新技術に関わる授業を行うことで、建設コンサルタント業界の知名度・地位の向上を図れ、授業をする側も知識・経験の蓄積となった。

(4) 都市政策研究ゼミナールの開催

若手技術者の育成を目的として、有識者を招聘し、都市政策研究ゼミナールを開催した。

(5) 成果とりまとめ

以上の活動成果は、本報告書に記すとおり、とりまとめた。

1.3 活動工程

活動は以下に示す工程で実施し、会議はメンバー各社持ち回りで計8回実施した。
 なお具体的な作業については、メンバー内で作業を分担し実施した。

表 活動工程

	H31	R1 (2019) 年									R2 (2020) 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
(1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法の検討		■											
(2) 建コンPR活動の方法の検討		■											
(3) まちづくり出前授業		●	●										
(4) 都市政策研究ゼミナール		●		●		●		●					
(5) 成果とりまとめ												■	
会議	●	●	●	●	●	●	●	●					

第2章 活動結果

2.1 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法の検討

広島市を中心とした公共空間の利活用促進に向け、H29年度から事例調査、視察、フォーラムの開催といった活動を行ってきた。

本テーマの活動の3年目となる令和元年度は、昨年度開催のフォーラムで議論した、一般市民や学生の目線による公共空間の利活用に向けた貴重なアイデアについて、今後の展開方法を検討した。

検討の結果、市民の持つ多様なアイデアが実現されたときの「まちの将来像」を視覚化（イラスト作成）することとした。

2.1.1 活動概要

昨年度のまちトークの成果（アイデア）の活用方法について各社と意見交換を行い、今年度の活動内容を検討した。

会議の意見交換要旨

（第2回会議）

- 前回まちトーク参加者に対して、なんらかのフィードバックが必要。
- まちトークで出されたアイデアを改めた整理も必要。
- 昨年度までの事例収集と組み合わせて成果を整理してはどうか。
- 学生の柔軟なアイデアとして、素直に出すものと、委員会として整理してだすものなどの色分けを行うのはどうか。
- 意見をマップに落とす。（グーグルマップや、地形図）
- タブレット端末を用いたタブレットツアーのように、出されたアイデアを現地で確認できるような成果品も面白い。

（第3回会議）

- 誰をターゲットするかについて、公共空間の管理者や事業者、学生、まちづくり団体や市民などが考えられる。誰にでもわかるようなイメージとしたい。まずは、この中でも学生や市民に働きかけることで実際の動きにつなげていきたい。
- 昨年度のワールドカフェで聴取した、道路や公園などの空間別のアイデアをまずは整理し、その中でも掘り下げが可能なアイデアについて、狭く深く検討し、実現可能性を高めていくようなことを考えたい。
- ワールドカフェで聴取したアイデアでも、即地的なアイデアと場所を問わないアイデアがあったが、具体的な場所に拘らず、ケーススタディをしていくなどしてまとめていきたい。

2.1.2 検討結果

検討の結果、市民の持つ多様なアイデアが実現されたときの「まちの将来像」を視覚化するイラストを作成することとした。

■イラスト活用シーンの想定

作成するイラストの活用シーンは次のように想定した。なお、活用シーンはこれらに限定するものではなく、使用するパーツやキャッチコピーを必要に応じて変更することで、柔軟に活用することとした。

会議の意見交換要旨
<ul style="list-style-type: none">・ 建コンPR活動との連携、50周年イベント、公共空間への掲示など各所でのPR・ アイデアコンテスト、まちトークなどで利用しまちづくりへの意識を醸成する・ イラストの一部について、学生などを巻き込んで実行してみる・ 4つの分野別に作成し、4つを合体して1つの絵になるような構成とする。・ イメージの周りに余白を設け、更新時に後から付け足すことができる構成とする。・ サイズは1枚のポスターの場合A1、それぞれの分野で分割する場合A3とする。・ 今年度の予算の範囲内で可能なところまで製作する。・ イラストにしづらい意見は吹き出しなどで漫画風に追加し、文章での説明資料は不要とする。

■イラストの構成などについての意見交換

作成するイラストの構成について、各社で意見交換した。

会議の意見交換要旨
<ul style="list-style-type: none">・ 市民等へのフィードバックとして、頂いたアイデアをふんだんに盛り込んだマップを作成することとする。・ 架空の都市設定のベースマップに対し、各分野のアイデアをイラスト化し、それらを合わせて1つの絵になるようなイメージとする。・ 全てのアイデアを視覚化することは困難なため、絵でストーリーを表現するものと文章で表現するものに仕分けする。・ なお、本委員会メンバーもアイデアを1人1つずつ出し追加する。・ 実際のイラスト化については、デザイナー、イラストレーターに外注する。・ 活用方法としては、ポスター等で商店街や公共空間に掲示、コンテスト実施時に掲示などが考えられる。・ アイデアコンテストは将来的には実施したいが、今年度はスケジュール的にも厳しいため実施しない。

■ 検討結果

意見交換の結果、まちトークで収集した意見を「公園・河川」「道路・商店街」の分野に分類してイラストを作成することとした。

また、イラスト作成作業はイラストレーターに協力を要請し、各社と意見交換をしながら作成作業を進めた。なお、まちトークで収集した意見の全てをイラストにするのは困難であることから、整理した意見に対して委員会メンバーで投票し、上位となったものを優先的に図化することとした。

各検討結果は次項に示す。

■ 著作権について

作成したイラストの著作権は「(一社)建設コンサルタンツ協会中国支部技術部会地域計画委員会」に帰属するものとし、各社で利用したい場合は、委員会での合意のもとで使用できるものとした。

イラストに挿入するキヤッチコピーの提案

キヤッチコピー案	記入者(敬称略)
リクルート用	バン 藤見
まちづくりを考える ～コンサルタントの仕事～	バン 藤見
まちづくりの専門家 コンサルタントになりませんか	サーベイ 原田
住みやすい街を作りましょう	サーベイ 原田
みんなにマッチした街づくりしませんか	サーベイ 原田
創りましょう～みんなが住みやすい街～我々と	サーベイ 原田
故郷の街、誇れる街にしませんか	福山C松本
共に創ろう ～新時代の広島市～	福山C和田
自分たちが過ごす街を一緒に変えていきませんか？	福山C和田
建設コンサルタントは街の未来を考えていく仕事です	福山C横田
地図に残るだけじゃない仕事。	復建 笹岡
「街」を遊びつくすためには・・・？	復建 笹岡
くつろぐ「街」をうみだす「仕事」	復建 笹岡
サードプレイスを生み出すシゴト	復建 本田
あなたのまちをデザインする	復建 大塚
つくるだけがまちづくりじゃない。	復建 大塚
まちを君がおもしろくするんだ	復建 松本
「つくってほしい」から「つくりたい」へ	中電 織田
我々が仕掛けています。	中電 織田
公共空間の未来の在り方、一緒に考えませんか？	中電 織田
「まち」を、デザインする	中電 向井
イメージをリアルにするチャレンジジャー	
市民への広報用	サーベイ 原田
住みたいまちづくり 皆さんと一緒に考えています	サーベイ 原田
みんなが暮らしやすい街にしませんか	サーベイ 原田
みんなが住みやすい街にするために、あなたのご意見かせて下さい	サーベイ 原田
この街、あなたにマッチしてませんか	福山C松本
住民が考える子供の暮らしやすさ	福山C横田
まちづくりが、人まかせでいい時代は終わりました	福山C横田
100年後も、あこがれを抱けるまちをつくらう。	復建 笹岡
「街」を遊びつくそう	復建 本田
ひろしまがもっと好きになる	復建 大塚
今までできないことをしよう。	復建 大塚
いつものまちを本気で遊べるまちにしませんか？	復建 天野
あなたのふと思いついたアイデアが「まちを変えます」!	中電 織田
これが「道路」！？／これが「川」！？	中電 織田
こんな使い方ができるんだ!	中電 織田
あんなこと、できたらいいな	中電 向井
使っていいんです! -公園・道路・川-	

キヤッチコピー案	記入者(敬称略)
アイデアコンテスト用	バン 藤見
住みたいまちづくり あなたのアイデア教えてください	バン 藤見
まちづくりについて考えよう あなたのアイデア教えてください	バン 藤見
まちをおおう! あなたのアイデアでまちが変わる	サーベイ 原田
みんなが笑顔になる街にしてください	サーベイ 原田
あなたのアイデアを聞かせてください	福山C松本
想像力 ～みんなで創ろう新しい広島市～	福山C横田
課題：新しいまちの使い方を示せ。	復建 大塚
ふと思いついたアイデア-それはまちをかえる第一歩	復建 松本
100年後には「当たり前」って言われるアイデア募集中!	中電 向井
出来ない?を出来るに!	中電 向井
創造は無限大	
全体共通	地域未来 田中
市民が考えた「みらいのまち・わたしたちのまち」	
※会議時に出た内容	
こんな街がみんなにマッチしませんか?(させませんか?)	
住みやすい町一緒に考えませんか?	
あったら良いなこんな街 ～あなたのアイデアを教えてください～	
楽しいまちづくりいっしょに考えよう!	
まちじゅう遊園地 まちを遊ぶ自由空間都市 やったもん勝ち アイデアからリアルへ	
まちがアイデアであふれている	就活生向け
コンサルの才能はみんなもってる	小学生向け
●●したいで、できたまち ～みんなのアイデア募集中～	
楽しい、安心、くらしやすい そんな街考えてみませんか?	
ポジティブな未来 ～みんなであつくりよう明るいまちづくり～	
まちをつかおう。	市民向け
法律なんてクソくらえ ～夢のつまったまちづくり～	
こんなこともできるの!?	
Public hacking! 求む! ～まちの使い方～	
こんな使い方ができるんだ!	
あなたの思いが未来を作る ～公共空間の使い方募集!～	
こんなまちにだけでした ～新しいまちのつかい方～	
道路の未来 商店街の未来	

■分野別意見一覧(整理済み)と投票結果

テーマ

道路

管理番号	大分類	アイデア内容	阿ラタニ	アヲタニ	白向	原田	三好	吉岡	松本	和田	福山C	福山C	福山C	江刺	福山C	密間	本田	大塚	土佐	松本	天野	向井	中電	中電	得票数	順位		
道16	歩道	ストリートミュージシャン特区																								11	1	
道24	歩道	自動車や自転車との分離																									9	2
道26	歩道	自由に自転の掲げる選り空間																									9	2
道50	委員追加アイデア	平和大通りでコート大会																									9	2
道52	委員追加アイデア	平和大通りに落書き大会																									8	5
道13	歩道	ナイトマーケット：だれでもおかせます。																									7	6
道25	歩道	車線を狭めて歩行者空間に																									7	6
道27	歩道	ベンチ、休憩所が点在																									7	6
道32	街路樹	道路に樹を植やす																									7	6
道47	委員追加アイデア	Rainworks (水に濡れると乾くアート) の実施																									7	6
道49	委員追加アイデア	人工芝を敷いてフットサル大会																									7	6
道7	歩道	スケートボード文化を																									6	12
道30	歩道	夜の商店、都市としての歩道利用																									6	12
道2	歩道	歩く人の体感が良い																									5	14
道29	歩道	モザイクアート (ストリートアートニチャール)																									5	14
道31	歩道	要所場所にスロープ、手すりなど歩きやすさ																									5	14
道34	街路樹	夜のイルミネーション																									5	14
道48	委員追加アイデア	プロジェクトマッピング (チーMLabo風)																									5	14
道1	道路	アートとか																									4	19
道11	歩道	お母さん、ベビーカーの広さ確保して																									4	19
道20	ストリー	ナイトマーケット：マレーシアの景観を紹介																									4	19
道21	ストリー	福山：駅前周辺の商店街や居酒屋で夜店を開催																									4	19
道44	委員追加アイデア	歩道側にカフェなどが張り出すプラットフォームによる賑わいづくり																									4	19
道45	委員追加アイデア	歩道側に落書き (看板でいいから) を呼べる・・・かも)																									4	19
道3	道路	SAとかみたいな道路の休憩所																									3	25
道4	歩道	平和大通り：子供スペース拡大																									3	25
道23	歩道	自転車との共存																									3	25
道37	治道	おしゃれなカフェ、ショップ																									3	25
道41	道路開放	歩行者天国 (相楽とか)																									3	25
道46	委員追加アイデア	高木を置いて、ジャンガル体験																									3	25
道12	歩道	ナイトマーケット																									2	31
道28	歩道	クルマを観察できる安全な空間																									2	31
道33	街路樹	花を置いておく																									2	31
道43	モラルコース	散歩のモラルコース																									2	31
道5	道路/治道	スロロクにして、寄らせる作戦																									1	35
道9	道路	人力車																									1	35
道10	歩道	イルミとワイン 若い世代																									1	35
道15	ストリー	平和大通り：スポーツ施設の確保																									1	35
道16	ストリー	スタンプラリーとかとして割引に																									1	35
道22	歩道	広く低速に利用できる空間																									1	35
道38	地下空間	駐輪場としての利用																									1	35
道42	道路開放	広島カープの優勝パレード (郊外でも)																									1	35
道51	委員追加アイデア	平和大通りでスポーツイベント																									0	44
道8	道路	スクーターとか (アメリカ)																									0	44
道14	歩道	ナイトマーケット：はば広い商品もならべる																									0	44
道17	ストリー	防犯カメラを運用できるかの運用																									0	44
道18	ストリー	防災施設と同時に考える																									0	44
道19	ストリー	歩道の整備：有効活用考えた設計が必要！！																									0	44
道35	治道	トイレの整備																									0	44
道36	治道	旧街道 (西園街道) による歴史的まちづくり																									0	44
道39	地下空間	駐車場の確保																									0	44
道40	道路開放	集客仕のあるイベント																									0	44

数確認

■分野別意見一覧(整理済み)と投票結果

テーマ

河川

管理番号	大分類	アイデア内容	アラタニ 目的	アヲタニ 阿本	バス 藤見	地域発表 田中	SRC 原田	エイト 三好	エイト 吉岡	福山C 福山C 和田	福山C 福山C 横田	福山C 福山C 江刺	復建 笹岡	復建 本田	復建 大塚	復建 土佐	復建 松本	中電 向井	中電 織田	得票数	順位	
河1	河川敷	キャッチカーが並ぶ様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11	1
河14	水面	浮かぶカフェ(オフトカフェ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10	2
河17	河川敷	イルミネーション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	3
河19	河川敷	オーブンプラズマ(外国人もいる様子)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	3
河16	河川敷	四季を感じる多様な植栽	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8	5
河18	河川敷	おしゃれな街灯	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8	5
河32	河川敷	一人でも気軽に休める・憩える様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8	5
河9	水面	アクアボール(人が入れるやつ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	8
河26	河川敷	自転車練習する様子(教習所のようなイメージ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	8
河34	河川敷	自転車の練習が沢山いる様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	8
河7	水際	釣り	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河10	水面	足こぎボート	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河20	河川敷	花見をする人々	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河22	遊歩道	サイクリング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河28	遊歩道	橋でも楽しめる空間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河29	河川敷	ベンチだけでなくテイクアウトもある様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河49	委員追加アイデア	船の上でカラオケ大会、焼活	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河51	委員追加アイデア	水上アトラクション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	11
河8	水際	防災練習を体験	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	22
河13	水面	竹舟での渡し船	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	22
河31	河川敷	レジャーシートやテープ、紙コップなどの貸出サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	22
河60	委員追加アイデア	河川上に移動式のステージを設置し、音楽ライブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	22
河24	遊歩道	自転車と歩行者が分離できている状況	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	27
河42	ストリー	外国人との交流の場がほしい	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	27
河52	委員追加アイデア	街中トリアスロン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	27
河11	水際	水切り遊び	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	31
河25	遊歩道	シェアサイクルが充実している様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	31
河12	水際	水鉄砲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河15	河川敷	モニメントを見る子ども	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河27	河川敷	子どもと日本語勉強中の外国人に向けた絵本の読み聞かせ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河35	ストリー	オーブンプラズマ以外の活用	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河43	ストリー	観光	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河44	ストリー	既存のお店とおしゃれなお店のバランスに配慮が必要	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河45	ストリー	観光向けだけではなく、広島市風向けの取り組みも進めてほしい	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河48	ストリー	ヒロシマの川分付つ煙草(戦争)に敬意を持った取り組み	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	33
河23	遊歩道	自転車で運動兼ねた夜景で街灯点灯	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河30	河川敷	広島名物を食べ歩く様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河33	河川敷	掃除を遊びとしている様子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河36	ストリー	川ごとに異なるテーマ・特徴を持たせた空間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河37	ストリー	多様な意見が出せる仕組み	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河38	ストリー	昔ながらの川の風景(※絵で表現可能?)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河39	ストリー	無理に過度なコミュニケーションは取りたくないへの配慮	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河40	ストリー	川は危険なイメージ。そのため、子どもが安全に遊ぶことをアピールできれば、来訪者が増える	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河41	ストリー	ヒロシマらしさを活かす	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河46	ストリー	河川を気軽に利用できる仕組みづくり	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河47	ストリー	年中楽しめる空間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42
河53	委員追加アイデア	菅白施設 (snowpeakの住箱※イメージ) ※隣研室設計	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	42

数確認

■分野別意見一覧(整理済み)と投票結果

テーマ
公園

管理番号	大分類	アイデア内容	アラタニ 日向	アヲタニ 阿本	バシ 藤見	地域未表 田中	SRC 原田	エイト 三好	エイト 吉岡	エイト日取 松本	福山C 和田	福山C 桐田	福山C 江別	復建 笹岡	復建 本田	復建 大塚	復建 土佐	復建 松本	復建 矢野	中電 向井	中電 織田	得票数	順位	
公21	広場	移動式図書館(車&本を読む人)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13	1	
公22	ステージ	演奏会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13	1
公18	広場	ハンモック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10	3
公25	広場	野外映画(スクリーニング機?)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10	3
公29	広場の周路	フリーマーケット(orナイトマーケット)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10	3
公20	広場	応募する人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	6
公38	委員追加アイデア	芝生広場にしてみんなが寝そべったりくつろいだり	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	6
公2	広場(芝生)	キャンプ(テント)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7	8
公7	緑地	農場(畑)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7	8
公40	委員追加アイデア	マルシェ、ワークショップ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7	8
公4	広場(舗装)	カフェ(バテラソル&テール・椅子)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	11
公6	広場(芝生)	カフェ(レジャーシートを敷いて飲む人)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	11
公9	緑地	アスレチック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	11
公10	広場	ドッグラン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	11
公34	ストーリー	子どもで賑わっている公園	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	11
公27	広場	壁に落書き	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	16
公14	広場	原宿付き広場	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	17
公42	委員追加アイデア	平和記念公園でプロジェクトセッションマッピング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	17
公1	広場(芝生)	キャンプ(バーベキュー)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公15	緑地(夜)	イルミネーション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公17	エントランス	デジタルサイン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公23	緑地	奥庭園(収穫する人)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公24	広場	青空教室の星空教室	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公26	広場	そうめん流し	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公36	ストーリー	公園の外から歩行者が注目	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公37	ストーリー	掃除をする人(公園利用者)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	19
公3	広場(舗装)	カフェ(店舗の店)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公12	広場	大きな複合遊具	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公13	回わす	街灯	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公19	広場	ソファ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公28	広場	e-sports-履歴付き広場の下でゲーム(スクリーン投影)をする子供?	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公30	広場(土)	キャンプファイヤー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公33	回わす	季節感のある木々	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公41	委員追加アイデア	アニメーション向け複合イベント(徳島県のマニアックのようなイメージ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公11	広場(舗装)	キレイなトイレ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	27
公32	回わす	バードウォッチング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	35
公39	委員追加アイデア	週末にキャンプ、アウトドア体験→最終的には一角を恒久的に	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	35
公5	広場	カフェ(パンチで飲む人)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	38
公8	緑地	みんなで遊べるログハウス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	38
公16	広場	子ども遊具(10人くらいでご飯を食べるイメージ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	38
公31	広場	倉庫&レンタルの看板	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	38
公35	ストーリー	自然とふれあう場	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	38

数増設

■投票結果上位意見の整理 道路・商店街

管理番号	大分類	アイデア内容	デザイン案	分野毎 総得票数	分野毎 順位
道6	歩道	ストリートミュージシャン特区	一定のエリアに、多数のストリートミュージシャン、オーディエンスがいる様子。	11	1
道24	歩道	自動車や自転車との分離	自転車レーンと自動車レーンが明確に分かれている。自転車は親子連れやビジネススマン。	9	2
道26	歩道	壁に自由に絵の描ける溜まり空間	空き店舗の前に落書きボードを設置。空地の壁にも一部あると良い。イラストを描いている人と、眺めている人などで、コミュニケーションをとっている様子。	9	2
道50	委員追加アイデア	平和大通りでゴーカート大会	大な道路の一部のイベント利用・規制緩和を実現するイメージ。例としてゴーカートや、路面への落書きアート大会、人工芝を敷いてフットサル大会	9	2
道52	委員追加アイデア	平和大通りへ落書き大会		8	5
道49	委員追加アイデア	人工芝を敷いてフットサル大会		7	6
道13	歩道	ナイトマーケット：だれでもおみせできます。	昼は通常の道路・歩道が、夜になるとマーケットが出店する様子。※夜のイラストの図化が難しくければ、他を優先。	7	6
道25	歩道	車線を狭めて歩行者空間に	「車道を狭める」「車線を減らす」などで、歩行空間を確保するイメージ。(2車線道路を描き、1車線または0.5車線を区切り、歩行者が歩いているイメージ。ベンチや仮設のプランター植栽があると良い。)	7	6
道27	歩道	ベンチ、休憩所が点在	通常の歩道や、「歩25」のような空間にベンチや休憩所が点在。	7	6
道32	街路樹	道路に緑を増やす	背景図として、街中に花や樹木があふれている様子。壁面緑化や屋上緑化もあると良いです。	7	6
道47	委員追加アイデア	Rainworks (水に濡れると現れるアート) の実施	※イメージ写真真用意	7	6
商1	空き店舗	空き店舗活用 (シャッター → 障子、レンガ → 木材)	空き店舗のシャッターを障子や木材にするなど、統一感のある雰囲気づくりが進んでいる様子。	9	1
商21	問わず	空きスペース活用 (休憩スペース、露店)		8	4
商46	ストリー	空き店舗の有効活用 (異業種交流)	空きスペースや空き店舗などに簡易の露店が入り、交流をしている様子。小型の遊具などで子供が遊んでいる空間。	8	4
商47	ストリー	空き地の有効活用		6	7
商13	通り・広場	子ども、大人が遊べる空間		7	6
商14	通り・広場	テイクアウトして交流できる場	自由に座れるテールベンチでコーヒーなどを飲んでいる様子。	9	1
商18	通り・広場	持ち込み自由空間		6	7
商20	問わず	AR (拡張現実) を活用したイベント	VRゴーグルではわかりにくいので、ホログラムなど、立体投影技術の進歩でイベント開催している様子。	9	1
商48	ストリー	子供が安心してすごせる空間	いろいろなところに子どもがいる状況を描く。	6	7
商3	店舗	色々なお店の食材をのせたマイ井	商店街に点在する客が統一されたドングリを持ち歩き、各店舗で具材を乗せている様子。(マイ井対象店とわかるのぼりなどがあると良い。)	6	7
商22	問わず	観光客が来やすい場所 (店、インフォメーションセンター)	商店街入り口付近に、インフォメーションコーナーがあり、案内人がいる様子。観光客や外国人が質問している雰囲気。	6	7

■投票結果上位意見の整理 公園・河川

管理番号	大分類	アイデア内容	デザイン案	分野毎 総得票数	分野毎 順位
河14	水面	浮かぶカフェ(オクトカフェ)	オクトカフェを川に浮かべて利用している様子。※写真用意	10	2
河9	水面	アクアポール(人が入れるやつ)	意見の通り	6	8
河17	問わず (夜)	イルミネーション	※夜のイラストの図化が難しければ、他を優先。	9	3
河18	問わず (夜)	おしゃれな街灯	普通の街路灯ではなく、和風・洋風など、全体的な絵のイメージにマッチする灯具を配置。	8	5
河16	河川敷	四季を感じる多様な植栽	意見の通り	8	5
河32	河川敷	一人でも気軽に休める・憩える様子	意見の通り	8	5
河26	河川敷	自転車を練習する様子(教習所のようなイメージ)	意見の通り	6	8
河34	問わず	子連れの親子が沢山いる様子	意見の通り	6	8
公21	広場	移動式図書館(車&本を読む人)	移動式図書館と、テーブルベンチで読書する人達。賑わいではなく、落ち着いた雰囲気。	13	1
公22	ステージ	演奏会	意見の通り	13	1
公25	広場	野外映画(スクリーン?壁?)	壁面に映画(映像)を投影している様子。レイアウト上難しければ、仮設スクリーンを配置して映画鑑賞。	10	3
河21	河川敷	キッチンカーが並ぶ様子	意見の通り	11	1
河19	河川敷	オープンカフェ(外国人もいる様子)	多様な店舗が自由に営業し、自由な空間であることを強調	9	3
公40	委員追加アイデア	マルシェ、ワークショップ		7	8
公29	広場or園路	フリーマーケット(orナイトマーケット)		10	3
公2	広場(芝生)	キャンプ(テント)		7	8
公20	広場	昼寝する人	芝生の河川敷で、左記の行動を点在させ、自由な空間であることを強調	9	6
公18	広場	ハンモック		10	3
公38	委員追加アイデア	芝生広場にしてみんなが寝そべったりくつろいだり		9	6
公7	緑地	農場(畑)	市民農園のような畑を配置。収穫した野菜をマルシェで販売、調理している様子があると良い。	7	8







2.2 建コンPR活動の方法の検討

2.2.1 活動概要

昨今の建設業や建設コンサルタント業界への就職の落ち込みやコンサルタントという仕事内容があまり理解されていないことから、今年度より若手の会中国支部と連携して、建設コンサルタントという職業のPRを図るチラシやコンテンツ資料を作成した。

建コン全体のイメージ・仕事をわかりやすく伝えるとともに、「都市計画やまちづくりとは何か？」といった当委員会の専門でもある領域について、どんな専門分野の学生（文系の学生）でも取り組める職種であることをPRする内容・構成とした。

R元年度は、可能な範囲で、大学等へリクルート活動で配布するとともに、R2年度以降も、オープンキャンパスやリクルート活動の際のブース等で展示していくなど広く発信し、都市計画やまちづくりに関する魅力を伝え、業界に関心を持ってもらうためのPR活動を展開することを想定する。

2.2.2 検討結果

建コンをPRする資料は、以下の資料構成で作成した。

なお、チラシは学生等を建コンのホームページ等に誘導するためのツールとし、建コンPRの資料は、建コン全体を捉えた資料と都市計画や地域計画（地域計画委員会）の専門内容に特化した資料の2種類を作成した。建コンPRの資料は、建コン中国支部のホームページに掲載するものとする。

専門資料については、他分野をわかりやすく紹介する資料は、R2年度以降に各委員会にて展開を図ることを想定している。作成した資料3点を次ページ以降に示す。

- ①建コンPRのチラシ
- ②建コンPR（建コン全体編）
- ③建コンPR（都市計画・まちづくり編）

①建コンPRのチラシ

明日のまちを変えるのは君のいまです

建設コンサルタント業界で君の才能を活かしてみませんか

建設コンサルタント協会中国支部

こちらにアクセス

建設コンサルタント業界の仕事とは？

まちの**未来**をつくる仕事です

まちをつくる仕事の分野は？

○道路や河川分野、環境・エネルギー等、仕事の分野は多岐に渡ります

住居・福祉分野	園藝分野	道路・交通分野	河川・港湾分野
測量・補修・建築分野	CITY DESIGN		都市・まちづくり分野
環境・エネルギー分野	計画・防災・情報分野	観光・スポーツ分野	経済・商業分野

建設コンサルタントの仕事内容は？

○建設コンサルタントは、社会資本整備に関する調査・計画・設計を主にしています。
○発注者と業務に関する打合せ協議を行いながら作業を進めます。
○業務の結果として報告書や図面を納品します。

業務の流れ(例:都市・まちづくり分野)

- 1 現地調査
技術者の声①
現地調査を通して、課題を把握する
- 2 打合せ協議
技術者の声②
発注者と打合せ、懸念や疑問を中心に挙げる
- 3 計画立案
技術者の声③
作成した計画書が役所で使われる様子を見せるなど、理解を促します
- 4 報告書とりまとめ
技術者の声④
終わった時の達成感です!

もっと詳しく知りたい方は
このQRコードからもっと詳しい紹介や先輩方のインタビューを見ることが出来ます!ぜひアクセスしてください!

建設コンサルタント協会 中国支部 〒730-0013 広島市中区大田1丁目1番地 エイ・エス・ビル TEL: 082-227-1593 FAX: 082-227-4940

②建コンPR (建コン全体編)

明日のまちを変えるのは君のいまです

建設コンサルタント業界で君の才能を活かしてみませんか

建設コンサルタント協会中国支部

建設コンサルタントの役割って？

私たちが住む都市・地域・まちには、数多くの社会問題があります

- 人口減少・高齢化等に起因する中心市街地の衰退(シャッター通り化、空き家化・空き地化等)
- 過度なマイカー利用に伴う深刻な渋滞や交通事故
- 急増・甚大化する自然災害に対する防災面の問題
- 十分対応できていないインバウンド観光の問題
- 地方を支える人材不足と荒廃農地等の問題・・・など

都市・地域・まちの問題に向き合い、暮らしやすいまちづくりを支える。それが建設コンサルタントの役割です!

建設コンサルタントの役割って？

誰もが暮らしやすい「まち」づくりのために、調査、計画、設計などを行う仕事です

※実際に、工業を行う仕事ではありません。

私たちが暮らす「まち」には、例えば、道路、公園、下水道等の「ハード」の社会資本があり、日常生活や経済活動などを支えています。建設コンサルタントは、ハードの社会資本整備に係る調査、計画、設計の専門家として、「まち」づくりに関わっています。

また、例えば、地域での住民参加の方法や、福祉施策のあり方など、よりよい暮らしのためのルール・仕組みなどは、「ソフト」の社会資本といえます。建設コンサルタントは、社会や個人の営みに必要な、多様なルール・仕組みについて検討・計画し、「まち」づくりを支えています。

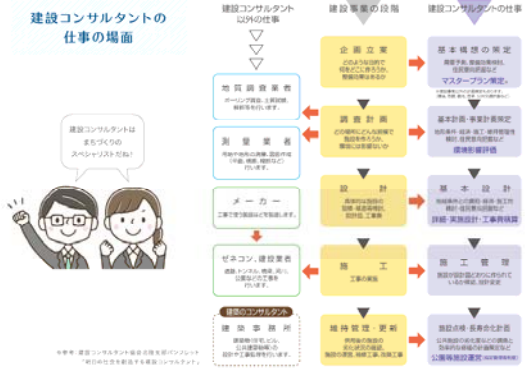
まちをつくる仕事って何？

このように専門的に建設コンサルタントは関わっています

まちをつくる仕事の分野(ジャンル)

住居・福祉分野	園藝分野	道路・交通分野	河川・港湾分野
測量・補修・建築分野	CITY DESIGN		都市・まちづくり分野
環境・エネルギー分野	計画・防災・情報分野	観光・スポーツ分野	経済・商業分野

まちをつくる仕事って何？



建設コンサルタンツ協会とは

建設コンサルタンツ協会とは？

社会資本整備を主体としたコンサルティングサービスを提供する建設コンサルタントの活動を支援する公益法人です。

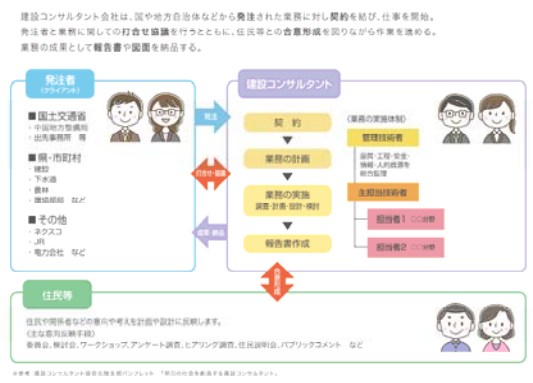
私たちの暮らしに必要なあらゆる施設の、調査・企画・計画・設計などの段階において、国や地方公共団体のパートナーとして、広く関わっています。

中国支部の主な取り組み内容

1. 会員の技術力や見識を高める、各種講習・講演会の提供
2. 社会資本整備に関する広報活動やボランティア活動
3. 担い手確保や若手技術者の育成
4. 国・地方公共団体関係部署との意見交換

中国支部地域計画委員会は、ボランティア活動、各種フォーラム、著作物などを通じて、協会及び建設コンサルタントの情報発信と社会的認知度を高めるため、さまざまな社会貢献活動を行っています。

建設コンサルタントの仕事の流れ



③建コンPR（都市計画・まちづくり編）

明日のまちを変えるのは君のいまです

建設コンサルタント業界で君の才能を活かしてみませんか

都市計画・地域計画の仕事とは？

(一社)建設コンサルタント協会中国支部

都市計画ってなに？

①計画
みんなが気持ちよく生活できるまちをつくり、維持していくためには、将来どのようなまちにしたいのか目標を明確にすることが必要です。まちをどのように使うのか、何を残し、何を新たに整備していくのかなど具体的な目標をまとめたものが「計画」です。
計画には、広い視点からどのようなまちにしたいのかを学ぶ「都市計画マスタープラン」や、実際の小さなエリアをどのようにまちにしたいのかを目標や必要ルールを定める「地区計画」などがあります。

②規制
まちの自然や考えを持つ人びとの暮らしの集まりです。そこに住む人が自分の土地だからといって気ままに利用すると、自分にとっては快適でも、近くの人にとっては迷惑で使いにくいまちになってしまいます。「計画」で決められたまちを実現化するためには、土地の使い方や建物の建て方に一定のルール（規制）を定め、これに従って、まちを使っていくことが重要です。

③事業
「規制」を定めても、それだけで「計画」通りのまちが実現するとは限りません。すでに良好な事業ができていた地域を除けば、道路や公園、上下水道など、おもしろい生活に欠かせない都市施設を計画的に整備したり、都市施設や宅地を一体的に整備して新たにまちをつくる開発開発などの「事業」を行うことも必要になります。

都市計画ってなに？

まちには、多くの人が集まり、生活していますが、もし、みんなが自由気ままに土地を使ったり、建物を建てるとうなるでしょうか？
多くの人が気持ちよく暮らすためには、土地の使い方や建物の建て方にルールが必要です。また、道路や公園など生活に必要な施設を整備することや、自然を残していくことも重要です。
このようなことを定めて、実現していくことを「都市計画」といいます。

建設コンサルタントで働く技術者

 だれもが快適に暮らせる地域づくりを！ 中電技術コンサルタント株式会社 織田 恭平 ▶ Pick Up!	 良い公共空間をつくりたい！ EJEK株式会社 エイト日本技術開発 三好 花保 ▶ Pick Up!
 にぎわいのある街づくりを全力で支援する！ 株式会社 建設コンサルタント 日向 雄人 ▶ Pick Up!	 移動がしやすいまちづくりを目指して！ 株式会社 福山コンサルタント 松本 寛宜 ▶ Pick Up!
 社会インフラ整備で、地域社会を支える！ 保通調査設計株式会社 本田 達郎 ▶ Pick Up!	

回答者一覧

CDC 中電技術コンサルタント 株式会社

だれもが快適に暮らせる地域づくりを！

- 名前：織田 恭平
- 経歴：平成24年入社
- 出身：香川県
- 趣味：サイクリング

造成設計やまちづくりに携わっています！

Q 入社してから(社会人になってから)気づいたことはありますか？ A ①社会人になってからも日々勉強し続けなければならないこと。 ②どんな仕事でもまずはコミュニケーションが大事(社内・社外に関わらず) ③自分の考え次第で仕事は楽しくもしんどくなります！	Q 今まで一番嬉しいと感じたことはありますか？ A 自分が計画・設計した公園で子どもたちが楽しそうに遊んでいるところを見たときはうれしかったです。
Q 建設コンサルタントで良かったと思うことはありますか？ A 地域のことを知るために、日本各地様々などに出向き、自分の目で調査します。よって、いろんな土地の事情に自然と詳しくなります。その土地のおいしいものを食べるのも楽しみの一つです。	Q 今後、どんな仕事が求められると思いますか？ A 人口が減り続ける一方で、お客さんのニーズは多様化しています。これからは従来の建設コンサルタントの枠にとられないような仕事が多くなっていくと思います。また、そういった仕事を創出するために、社会の変化に柔軟に対応できる能力が必要と感じます。

入社7年目(1年間)のスケジュール

4～6月 忙しさ：★★☆☆☆ 年度末を過ぎひと段落つくものの、新規受注に向け提案書を作成。勉強会やセミナーに参加しレベルアップを図る。	10～12月 忙しさ：★★★★☆ 業務の中盤では、発注者との打合せを重ね、基本的な方針や具体的な中身の検討を進める。
7～9月 忙しさ：★★☆☆☆ 業務受注が増え出す。業務の序盤では、現況調査や諸条件の整理の上、課題を把握する。人事異動にドキドキ。	1～3月 忙しさ：★★★★★ 納期が年度末に設定されている業務が多いため、最後の追い上げ。報告書作成に追われる。終わった時の達成感は計り知れない。

株式会社 荒谷建設コンサルタント

にぎわいのある街づくりを全力で支援する！

- 名前：日向 雄人
- 経歴：平成24年入社
- 出身：島根県
- 趣味：キャンプ、DIY

入社したときの1年間の様子



- 4・5月**
学生の頃の研究分野と違う部署に配属。日々緊張しながら、まずは先輩方の名前を覚えるところから！
- 6・7月**
ようやく会社にも慣れてきた頃、中四国地方の様々な自治体との協議に同行。協議では資料説明などを担当。
- 8・9月**
地元とのワークショップ(WS)を経験。WSの楽しさ、難しさを知る。
- 10・11月**
この時期は多くの業務を課内で遂行している。手伝える作業がないか、積極的に先輩に聞いてまわる。積極性を持つことが大切！

- 12月**
年内工期の業務の納品に向けて、図面数量のチェック、報告書作成補助。年末の休みが待ち遠しい。
- 1月**
仕事初めで久しぶりの出社。当日は年頭行事でバタバタ。年度末に向けてスイングを切り替える。
- 3月**
話に聞いていた恐怖の年度末*。残業も多いが、中四国各地で納品や検査があり、出張が多い！
4月になると急に落ち着き、帰宅も早くなり、休みを取って遊ぶ社員も多いとのこと期待しながら頑張る。あっという間に3月末を迎える。
*3月4年前の入社当時の状況です。現在は働き方改革が実施されているので、状況は大きく改善されています。

EJEC 株式会社 エイト日本技術開発

良い公共空間をつくりたい！

- 名前: 三好花保
- 経歴: 平成27年入社
- 出身: 愛媛県
- 趣味: 野球観戦



自分で考えた“まち”を作りたい！



- Q** 業界に入った動機を教えてください。
- A** ゼネコン、建コン、建築の3分野で悩む。学生時代に土木工学を中心に学習したことや、CAD系や都市計画の授業が得意だったため、建コンを選択。
- Q** 仕事をする中で苦労したことや達成感がありましたか。
- A** 技術経験が少ない若手のうちは、協議での発注者からの突っ込みに戸惑うことも。それでも、設計した公園が完成したとき、作成した計画書が役所のロビーに並べられているのを見ると、達成感が上がる。
- Q** 入社してから(社会人になってから)気づいたことはありますか？
- A** 学校で研究していた分野と同じ業務を行う部署に配属させることは意外と少ない。そうした意味では、同期全員がほぼ同じところからスタート。(学歴はあまり関係ない)
学生のころの授業やテストの細かい内容より、どのような分野の授業に触れてきたか、どのような課外活動・社会活動(部活、バイト、ボランティア)に触れてきたかなど、学生の頃にしかできない経験が役に立つ。

とある水曜日の1日



- AM 8:30**
出社後はメールチェックからスタート。出張きだとメールが溜まってしまう。
- AM 9:00**
始業。チャイムが鳴ってエンジンがかかり始める。後に控える打ち合わせのため、車で外出。
- AM 10:30**
発注者と打ち合わせ。簡潔な説明を心がける。
- AM 12:00**
持参した弁当を食べる。好きな音楽を聴きながらコーヒーを飲むことが昼休憩の楽しみ。
- PM 13:00**
某舗装系メーカーから営業を受ける。最新の技術や近年の流行を教えてもらう。
- PM 15:00**
午前中の打ち合わせを踏まえて、検討内容を修正。
- PM 17:00**
ノー残業デーなので定時退社。趣味の野球観戦に動揺(!!)



良い公共空間をつくりたい！



- Q** 業界に入った時の気持ちを教えてください。
- A** 学生時代は建築の意匠を学んでいましたが、より大きなスケールで公園などの公共空間を設計したいと思い、建コンを選びました。
- Q** 将来に向け何を目標としていますか？
- A** 扱う対象物のスケールの大小にかかわらず、ディテールまでこだわって利用者が居心地よく過ごせる公園をつくれる技術者になりたいです。
また、近年は公園の使い方や管理方法が多様化してきているので、そういった点についても勉強していきたいです。
- Q** 入社1年目に経験した、特に印象に残っていることを教えてください。
- A** 地元住民の方に自分が作成した資料を説明した際に失敗をしたことです。初めての説明会で過度に緊張してしまい、事前に作ったカンベを読むだけになってしまいました。説明会後にわかりづらかったと指摘を受け、2度目は説明すべきことをなるべく的確に、ゆつくりと話したことを覚えています。苦い経験ではありましたが、「わかりやすいプレゼンとは?」「聞きやすい話し方とは?」という基本的なことを見つめる良い機会になったと思います。

とある水曜日の1日



- AM 8:55**
始業時間ギリギリで出社。メール確認によって気持ちを切り替える。
- AM 9:00**
始業。昨日、連絡のきた発注者からの依頼について作業方針の確認。
- AM 10:30**
発注者への確認を参考に作業を進める。
- AM 12:00**
会社の先輩と後輩と近くのコンビニでランチ(自費)。
コンビニ(自費) (自費)
- PM 13:00**
午後の打ち合せに向けて上司と資料の確認。分かりやすい資料を作るのが難しい。
- PM 15:00**
打ち合せでは、自分の把握している分野については積極的な発言を心掛けている。
- PM 17:00**
ノー残業デーなので定時退社。飲みに行き、先輩と私生活について語り合った後、先輩宅で桃鉄により気分転換！



株式会社 福山コンサルタント

移動のしやすいまちづくりを目指して！

- 名前: 松本 隼直
- 経歴: 平成30年入社
- 出身: 群馬県高崎市
- 趣味: カフェ巡り



学んできた交通計画を活かしたい！



- Q** 業界に入った動機とどんなときにやりがいを実感するか教えてください
- A** 学部時代は、交通工学を専攻し、研究に没頭しておりました。大学で得た知識は少なからず仕事に活かしたいと考え建コン業界に入りました。仕事を通して新しい技術力を得られることにやりがいを感じています。
- Q** 仕事から得られるもの(知識、経験)は何でしょうか？
- A** 仕事から得られるものは、作業から得られる技術力と、発注者との打ち合わせや電話で得られるコミュニケーション能力があると思います。私が、一番重要視しているのは出張先で、美味しいご飯が食べられることです。
- Q** 今後、どのような仕事が求められるのでしょうか？どんな人がプロフェッショナルだと思いますか？
- A** 今後は、IT企業が建コン業界が今までやってきたことの一部分をできてしまう時代がくると思っています。そうした中で、土木の専門分野に特化した知識や経験が活かされると思います。IT企業に負けないように新しい技術を取り入れてくれる方もプロフェッショナルですし、従来の技術を取り入れてくれる方もプロフェッショナルだと思います。自分に合った仕事の極め方を探していこうと思っています。就職に不安を持っている方も多いと思いますが建コン業界を盛り上げましょう！



復建調査設計株式会社

社会インフラ整備で 地域社会を支える！

- 名前: 本田 達郎
- 経歴: 平成28年入社
- 出身: 広島県
- 趣味: お酒



土木分野に幅広く携わりたい！



- Q** 業界に入った動機を教えてください
- A** 学生時代に土木分野を専攻しており、いろいろな分野に興味がありました。計画や調査・設計など、幅広く関われることから、建コンを選択しました。
- Q** あなたの理想の技術者像を教えてください
- A** 様々な計画系の仕事に携わってきましたが、調査や設計の視点も含めた複合的な業務もあり、自分の知識の幅を増やす必要があることを痛感しています。『コンサルタント』と聞くと特定の分野の専門性を極めたスペシャリストの集団といった印象があるかもしれませんが、これからは、計画や調査・設計など、幅広い分野の知見を持ったゼネラリストも求められてくると思います。私もゼネラリストを目指して、目下勉強中です。
- Q** どんな仕事をしましたか？
- A** 多種多様な業務がありましたが、主には公園施設や学校などの公共施設の長寿命化計画の作成に携わってきました。社会インフラの老朽化が問題になっている昨今において、非常に重要な仕事だと感じます。

とある水曜日の1日



- AM 8:40**
出社後、コーヒーを飲んで仕事のスイッチをいれる。
- AM 9:00**
午後の社内打合せ用の資料を作成にとりかかいます。説明することをイメージしながら作成。
- AM 11:00**
発注者から連絡があり、早急に対応する。
- AM 12:00**
同期と会社の近くの定食屋でランチ。昨日のTVドラマの話をする。
- PM 13:00**
社内で打合せ。長引かないよう意識しながら行う。
- PM 14:00**
打ち合わせを踏まえて、資料を修正。来週の協議に備える。
- PM 17:30**
ノー残業デーなので定時退社。同期や先輩と飲みに行く。明日の仕事に影響が出ないよう、ほどほどに飲む。

社会貢献活動の実施

中国支部地域計画委員会の社会貢献活動

建設コンサルタント協会中国支部地域計画委員会では、複数の地域計画・都市計画などに携わっているコンサルタント会社の若手技術者が中心となり、社会貢献活動を行っています。



社会貢献活動の実施

中国支部地域計画委員会の社会貢献活動



小学生向けの自転車利用マナー教材の作成と更新 (平成21、30年度)

Social Contribution



外国人観光客にも使える観光ガイドブックの作成とその検証 (平成27、28年度)

ユニバーサルデザインなどについて伝える出前授業 (平成27年度～)

<その他の主な活動>



- ・まちの課題を解る市民アンケート調査 (平成18、25年度)
- ・情報を公開するWEBサイトの作成・更新 (平成22年度～)
- ・ひろしま水辺風景10景の作成 (平成23年度)
- ・広島のみちの自転車走行実態調査 (平成24年度)
- ・広島駅から平和公園までの移動手段のやさしさ調査 (平成25年度)
- ・公共空間の活用に関する各種事例調査 (平成29年度)
- ・建設コンサルタント協会のPRに向けた検討 (平成30年度)



※各種情報は、令和元年度末時点

2.3 まちづくり出前授業

2.3.1 活動概要

広島市立三篠小学校（西区）の総合的な学習の時間において、下表のとおり、出前授業を実施し、子どもたちのまちづくりや環境保全等への関心を高め、意識啓発を行った。

テーマ	大切なまち（三篠）の環境（講師：中電技術コンサルタント(株)_森島 誠司)
実施日	令和元年5月17日（2コマ）
対象者	三篠小学校4学年（児童136名+教員8名）
概要	学校を取り囲む太田川（放水路・旧太田川）や三滝山、廃棄物の埋立後に整備された竜王公園の歴史等を通じ、自然環境・生活環境・3R等についてPPTでの説明を中心に講義を実施。児童は後日、実際に太田川放水路での調査や清掃活動を実施し、新聞としてとりまとめた。
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>講義の状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>PPTの1枚</p> </div> </div>	

テーマ	まち（三篠）のやさしさ（ユニバーサルデザイン） （講師：中電技術コンサルタント(株)_森島 誠司）
実施日	令和元年6月14日（2コマ）
対象者	三篠小学校3学年（児童124名+教員6名）
概要	JR 横川駅を中心としたまちのユニバーサルデザインについて、PPTによる説明やクイズ形式での出題、車イスでの通行体験や透水性舗装の浸透実験など実物サンプルを使った仕組みの解説やルールなどについて講義を実施。児童は後日、実際に街を調査し、気づきをまとめて発表した。
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>講義の状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>車イスの通行体験</p> </div> </div>	

2.4 都市政策研究ゼミナールの開催

2.4.1 活動概要

若手技術者の育成を目的として、有識者を招聘し、都市政策研究ゼミナールを開催した。

なお本ゼミナールは、平成29年度から開催しており、次年度以降も継続して開催する予定である。

2.4.2 開催状況

開催状況は以下のとおりである。

講師：松田 智仁氏（広島市江波山気象館 館長）

【参考：過年度の開催状況】

日付	回数	題目	会場	参加人数
平成30年1月10日	プレ	都心活性化	中電技術コンサルタント	29
5月23日	1	賑わい創出	パシフィックコンサルタンツ	26
8月1日	2	水の都	復建調査設計	19
9月5日	3	地域の魅力づくりⅠ	荒谷建設コンサルタント	10
11月7日	4	地域の魅力づくりⅡ	パシフィックコンサルタンツ	11
平成31年1月9日	5	多新型都市づくり	パシフィックコンサルタンツ	11
			延べ参加人数	106

【令和元年度の開催状況】

日付	回数	題目	会場	参加人数
令和元年5月8日	6	都市の将来計画	荒谷建設コンサルタント	10
7月3日	7	都市再生	パシフィックコンサルタンツ	13
9月4日	8	市民参加と協働	復建調査設計	8
11月5日	9	地方創生	パシフィックコンサルタンツ	7
			令和元年度延べ参加人数	38
			過年度からの延べ参加人数	144

参 考 資 料

- | | | |
|-------------|-------|-------|
| 1. 活動メンバー一覧 | | 参考-1 |
| 2. 活動会議議事録 | | 参考-2 |
| 3. 活動メンバー感想 | | 参考-20 |

1. 活動メンバー一覧

	会社名(五十音順)	所属	氏名
1	(株)荒谷建設コンサルタント	地域デザイン部 地域計画課	長谷山 弘志
2		〃	田辺 博樹
3		〃 ◆副委員長	◎岡本 隆彦
4		〃	日向 雄人
5		中国支社 都市環境・資源・マネジメント部 都市環境グループ	◎吉岡 伸也
6	(株)エイト日本技術開発	〃	三好 花保
7		〃	森岡 佳菜
8	(株)サーベイ・リサーチ・センター	広島事務所	原田 一臣
9		広島事務所 調査課	田中 純二
10		広島事務所 企画課	藤本 健二
11		広島事務所 調査課	山本 武士
12		広島事務所 企画課	齋藤 典明
13		広島事務所 調査課	◎奥田 良太
14	(株)地域未来研究所	中国四国事務所	◎田中 雅宣
15	中電技術コンサルタント(株)	営業部 中部営業所	森島 誠司
16		事業企画部	高田 禮榮
17		都市整備部 都市施設グループ	藤岡 義久
18		〃 基盤整備グループ ◆副委員長	◎向井 敬治
19		〃 〃	織田 恭平
20		〃 〃	一松 晃弘
21		道路交通部 道路グループ	難波 秀太郎
22	(株)長大	地域・交通企画部(広島)	◎小山田 哲郎
23		〃	大山 貴志
24		社会環境3部	久家 幸一郎
25		〃	小野 香苗
26		〃	古川 竜司
27	パンフィックコンサルタンツ(株)	中国支社 交通基盤事業部 道路室	浦元 智生
28		〃	◎藤見 俊彦
29		〃	傅 梶雄
30		〃	逸見 啓輔
31	(株)福山コンサルタント	中四国支社 交通計画グループ	竹野 剛
32		〃	江刺 宏紀
33		〃	横田 尚己
34		中四国支社 地域・交通計画グループ	◎和田 浩輔
35		〃	松本 隼宜
36	復建調査設計(株)	地域計画課 ◆委員長	◎天野 佑介
37		〃	笹岡 亮太
38		〃	松本 雄樹
39		〃	本田 達郎
40		〃	土佐 侑子
41		大阪支社 技術部 道路開発技術課	小田 雄司
42	ランドブレイン(株)	広島事務所	◎三木 脩平
43		〃	野村 秀一郎

2. 活動会議議事録

(1) 第1回活動議事録

日 時	2019年4月17日(水) 18:30~20:00
場 所	広島市青少年センター 2F 第3会議室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人</p> <p>エイト日本技術開発 :</p> <p>サベイ・リサーチ・センター : 奥田良太</p> <p>地域未来研究所 : 田中雅宣</p> <p>中電技術コンサルタント : 森島誠司、織田恭平</p> <p>長大 : 小山田哲郎、大山貴志</p> <p>福山コンサルタント : 和田浩輔、松本隼宜</p> <p>復建調査設計 : 天野佑介、大塚健祐、松本雄樹、本田達郎、土佐侑子</p> <p>ランドブレイン : 三木脩平、野村秀一郎</p> <p>パシフィックコンサルタンツ :</p> <p style="text-align: right;">計 17人</p>
議事概要	<p>1. 平成31年度の参加メンバー(変更の有無)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布したメンバーリストで問題はない。 ・異動に応じてリストは随時更新していく。 <p>2. 平成30年度活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計報告: 予定した予算をほぼ活用。 ・報告書の作成: H30年度活動/まちトーク2018の感想を荒谷さんに提出。※必須 ・下敷きの配布状況: 印刷した3,000部のうち2,700部を小学校に配布(各小学校代表者の承諾済み)。4月中に納品予定。余り300部の配布先は今後の委員会にて検討。 ・2018まちトークの振り返り: <ul style="list-style-type: none"> ○練習不足を感じた。特にエンタ君の使い方について不十分なままワークショップに臨んでしまった。 ○ファシリテーターとして進行のサジ加減がむずかしかった。ざっくばらんに意見を述べてほしいところではあるが、こちらである程度テーマを絞ってもよかった。 ○ワールドカフェを開催できたこと自体がよかった。今後の活動の足がかりてきなものにつながれば ○少なからず市民を巻き込んでしまった。それなりのアウトプットを要求されるかもしれない。アウトプットを考えずに望んでしまったことは反省かもしれない。

議事概要

3. 平成 31 年度活動予算とテーマ

- ・活動テーマ具体案に先立ち、昨年度収集した学生・市民の活用アイデアの利用方法を考える。
- ・次回までの宿題として、各社まちトークアイデア集の展開方法、今年度の活動テーマの具体案を検討する。
- ・建コン PR 活動について、作成した PR 素案を H30 活動報告書に反映。今年度では素案をベースに資料作成し、PR 発信タイミング等について検討する。

4. 都市政策研究ゼミナールの予定

- ・第 6 回は 5 月 8 日（水） 18：30 開催（テーマ「都市の将来計画」）
- ・場所については荒谷さんから案内。

5. その他

- ・HP の更新について、従来通り報告書・活動記録を掲載する。

6. 今後の予定

[今年度の開催予定]・・・幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹 事
5/21～5/23	第 2 回	荒谷建設コンサルタント
6/19	第 3 回	復建調査設計
7/17	第 4 回	パシフィックコンサルタンツ
8/21	第 5 回	中電技術コンサルタント
9/18	第 6 回	福山コンサルタント
10/16	第 7 回	長大
11/20	第 8 回	荒谷建設コンサルタント
	フォーラム	

－ 以 上 －

(2) 第2回活動議事録

日 時	2019年5月22日(水) 18:30~20:15
場 所	荒谷建設コンサルタント会議室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人 エイト日本技術開発 : 吉岡伸也 中電技術コンサルタント : 難波秀太郎、一松晃弘 長大 : 小山田哲郎、大山貴志 福山コンサルタント : 江刺宏紀、和田浩輔、松本隼宜、横田尚己 復建調査設計 : 天野佑介、松本雄樹、大塚健裕、土佐侑子 パシフィックコンサルタンツ : 藤見俊彦</p> <p style="text-align: right;">計 16 人</p>
議事概要	<p>0. 新規メンバーの紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規メンバーとして福山 C 横田さんに自己紹介いただいた。 地域計画委員会及び都市政策ゼミの名簿は各社随時更新して共有する。 <p>1. 平成 30 年度 報告書作成状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 報告書の作成・修正状況をアラタニから報告した。24 日までの他の修正がなければ、長大さんにデータを提供し、HP にアップしていただく。 <p>2. まちトーク 2018 (ワールドカフェの振り返り)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今までに提出いただいた感想・反省文を共有した。 平尾さんと松田さんへの提出を見据えて、取りまとめについて中電 C 織田さんを変えて相談する。 <p>3. 平成 31 年度活動テーマ</p> <p>【◆学生・市民の活用アイデアの利用方法、◆まちトークアイデア集の展開方法】 (出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> 前回まちトーク参加者に対して、なんらかのフィードバックが必要。 まちトークで出されたアイデアを改めた整理も必要。 昨年度までの事例収集と組み合わせて成果を整理してはどうか。 学生の柔軟なアイデアとして、素直に出すものと、委員会として整理して出すものなどの色分けを行うのはどうか。 意見をマップに落とす。(グーグルマップや、地形図) タブレット端末を用いたタブレットツアーのように、出されたアイデアを現地で確認できるような成果品も面白い。 <p>↓↓</p> <p>(共通認識・課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> アイデアの再整理が必要 アイデアを何らかの形で可視化(位置で示す) 成果を作った後のアクション(アイデアの実現に向けた検討(是非含めて)) <p>↓↓</p> <p>(次回の作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> アイデアの再整理、成果のカタチについて WS 形式で意見交換を行う。

議事概要	<p>【◆建コン PR 活動】</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他支部の広報活動事例を収集(各社分担)してはどうか。 ・昨年検討した PR 資料をブラッシュアップしていきたい。 ・建コンでの活動以外で、各社のリクルートにも使える内容にしたい(会社説明会や会社訪問の時に使えるツールとして)。 <p>→シーンによって、使用可能な情報が変わってくる。中国支部への確認も必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果品は HP への掲載のほか、紙媒体なども検討が必要(予算を使う必要もある)。 ・学生によるまちづくりコンテストを開催してはどうか。(PR 活動もできるし、アイデア集の発表などでもできる)。 <p>→九州支部で行っている「夢アイデア」が参考になるのではないか。</p> <p>(昨年度検討した PR 資料について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇事業の計画検討、△△公園の詳細設計など、具体名・担当会社が特定できる内容は難しいのではないか。 ・業界で扱う分野(道路、河川、防災 etc)の紹介と、代表的な業務名(トンネル設計、マスタープラン作成 etc)を紹介してはどうか。 ・社会資本整備の細かい流れは不要として内容を検討してはどうか。 ・スタッフ紹介の学歴は、大学・院・高専などの種別や、学生の頃の研究内容程度がよいのではないか。 ・スタッフへの質問内容は、全員に同じ内容でなくてもよいのではないか。 <p>↓↓</p> <p>(共通認識・課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりコンテストは面白そう。 ・PR 資料は昨年度検討案をベースとする。参考に他支部の事例収集は必要。 ・PR 資料の利用シーンと対応した記載情報の検討・整理が必要。 <p>↓↓</p> <p>(次回の作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PR 資料事例収集の結果報告ののち、上記共通認識等について WS 形式で意見交換を行う。 ・<u>まちづくりコンテストについては、まちトーク的なレベルになるため、全体で意見交換する。</u> <p>(宿題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各支部の都市計画委員会、地域計画委員会などで、<u>都市計画やまちづくりの PR パンフ</u>を作っていないか、HP で調べられる範囲で簡易の事例収集を行う。(建コン PR のみなら除外) ・PR 資料調査フォーマット、各社割り当てはアラタニ C から送付。 ・夢アイデアの情報収集はアラタニ C で担当。
------	---

議事概要

4. 都市政策研究ゼミナールの予定

- ・第7回は7月3日(水) 18:30開催(テーマ「都市再生」)
- ・場所はパシフィックコンサルタンツ会議室
- ・次回以降の予定:第8回9/4「市民参加と協働」
第9回11/6「地方創生」

5. そのほか

- ・出前授業(その1) :5月17日@三篠小学校(中電 森島さん)
- ・昨年度作成した下敷きが150枚余っているため、各社利用方法を検討。必要な場合は随時天野委員長に連絡。

6. 今後の予定

[今年度の開催予定]…幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹事
6/19	第3回	復建調査設計
7/17	第4回	パシフィックコンサルタンツ
8/21	第5回	中電技術コンサルタント
9/18	第6回	福山コンサルタント
10/16	第7回	長大
11/20	第8回	荒谷建設コンサルタント
	フォーラム	

－ 以上 －

(3) 第3回活動議事録

日 時	2019年6月19日(水) 18:30~20:15
場 所	広島市青少年センター 2F 第1講義室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人 エイト日本技術開発 : 吉岡伸也、三好花保 地域未来研究所 : 田中雅宣 中電技術コンサルタント : 向井敬治、織田恭平、一松晃弘 長大 : 小山田哲郎 福山コンサルタント : 江刺宏紀、横田尚己 復建調査設計 : 天野佑介、大塚健裕 パシフィックコンサルタンツ : 藤見俊彦</p> <p style="text-align: right;">計 14人</p>
議事概要	<p>1. 他支部におけるPR活動等に関する情報収集・整理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 各支部の技術部会等で行っている建コンをPRする活動について媒体別に整理した。 HPやパンフレット、イベントなど、様々な媒体でPRしている。 都市計画やまちづくりに関してPRしている事例となると、九州支部夢アイデア部会や近畿支部による活動など、限られたものとなっている。 九州支部の夢アイデアは、委員会という単位ではなく、支部としてPRしている。 中国支部では、構造委員会でもPR(広報)活動に取り組もうとしているので、復建・天野が追って情報収集する。 <p>2. 平成31年度活動内容</p> <p>平成31年度(令和元年度)の活動について、以下2つのテーマの具体的なアイデア・活動内容をWS形式で2つのワーキンググループに分かれて議論した。</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法(構成メンバー) 日向雄人、吉岡伸也、向井敬治、織田恭平、小山田哲郎、横田尚己、藤見俊彦</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰をターゲットするかについて、公共空間の管理者や事業者、学生、まちづくり団体や市民などが考えられる。誰にでもわかるようなイメージとしたい。まずは、この中でも学生や市民に働きかけることで実際の動きにつなげていきたい。 昨年度のワールドカフェで聴取した、道路や公園などの空間別のアイデアをまずは整理し、その中でも掘り下げが可能なアイデアについて、狭く深く検討し、実現可能性を高めていくようなことを考えたい。 ワールドカフェで聴取したアイデアでも、即地的なアイデアと場所を問わないアイデアがあったが、具体的な場所に拘らず、ケーススタディをしていくなどしてまとめていきたい。

議事概要	<p>2) 建コン PR 活動の方法 (構成メンバー) 岡本隆彦、三好花保、田中雅宣、一松晃弘、江刺宏紀、天野佑介、大塚健裕</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PR する媒体は、パンフレットや冊子、ポスターのような学生等の関心を惹きつけるものを作成し、QR コードをつけて動画へ誘導することを考えている。動画は youtube のようなフリーのものを想定。 ・ ポスターは、大学などの掲示板に掲載するなど、通りがかりでも目に留まるインパクトのあるものとする。 ・ 動画の内容は、都市計画やまちづくりに関すること、仕事のやりがいや建コン委員会の活動概要なども紹介することを想定。 ・ 活用場面について、基本的には“学生向け”を想定しているが、全世代から見てわかりやすいものとしたい。 ・ 建コンとして別途、実施を検討するコンテスト的なイベントでも PR したい。 <p>3) その他 (まちトーク or まちづくりコンテストの開催等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりコンテストは、これまで委員会としてもやったことのない取組であるため、ぜひトライしてみたい。 ・ 評価委員会の設置や有識者の選定、予算や段取りなど、わからない点も多く、もう少し調査が必要。場合によっては、今年度は下準備のみとなる可能性もある。 <p>4) 次回までの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2つのワーキンググループ ((仮称) 公共空間活用 WG、建コン PRWG) 別に分かれて、今回話し合った内容について、引き続き他団体の取組の調査や詳細な企画の検討を進めること。 ・ 公共空間活用 WG: 荒谷・日向さん、建コン PRWG: 復建・大塚さんがリーダーとなって、各社の役割・作業分担等を調整する。 <p><u>3. 都市政策研究ゼミナールの予定</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第7回は7月3日(水) 18:30開催(テーマ「都市再生」) ・ 出欠および課題の提出は6月26日(水) 〆切 <p><u>4. その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出前授業(その2) : 6月14日@三篠小学校(中電 森島さん)
------	--

議事概要

5. 今後の予定

[今年度の開催予定]・・・幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹事
5/22	第2回	荒谷建設コンサルタント
6/19	第3回	復建調査設計
7/17	第4回	パシフィックコンサルタンツ
8/21	第5回	中電技術コンサルタント
9/18	第6回	福山コンサルタント
10/16	第7回	長大
11/20	第8回	荒谷建設コンサルタント
	フォーラム	

－ 以上 －

(4) 第4回活動議事録

日 時	2019年7月17日(水) 18:30~20:30
場 所	パシフィックコンサルタンツ株式会社 13階会議室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人 エイト日本技術開発 : 吉岡伸也、三好花保、森岡佳菜 サベイ・リサーチ・センター : 原田一臣 地域未来研究所 : 田中雅宣 中電技術コンサルタント : 織田恭平、一松晃弘 長大 : 大山貴志 福山コンサルタント : 復建調査設計 : 天野佑介、本田達郎 パシフィックコンサルタンツ : 藤見俊彦 ランドブレイン : 野村秀一郎</p> <p style="text-align: right;">計 14人</p>
議事概要	<p>1. PR活動の具体内容に関する各社意見について ・PR活動については、建コン役員会への報告を受けて、総務部会「若手の会」の業界PR活動と連携することとなった。</p> <p>2. 2018 まちトークにおける分野ごとのアイデアの整理結果について ・各分野のアイデアの整理結果について共有した。アイデアの展開方法はWGの中で議論を進める。</p> <p>3. 平成31年度活動内容 平成31年度(令和元年度)の活動について、以下2つのテーマの具体的なアイデア・活動内容をWS形式で議論した。 1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 (第4回会議時構成メンバー) 日向雄人、吉岡伸也、森岡佳菜、織田恭平、原田一臣、大山貴志、藤見俊彦</p> <p>(出された主な意見) ・市民等へのフィードバックとして、頂いたアイデアをふんだんに盛り込んだマップを作成することとする。 ・架空の都市設定のベースマップに対し、各分野のアイデアをイラスト化し、それらを合わせて1つの絵になるようなイメージとする。 ・全てのアイデアを視覚化することは困難なため、絵でストーリーを表現するものと文章で表現するものに仕分けする。 ・なお、本委員会メンバーもアイデアを1人1つずつ出し追加する。 ・実際のイラスト化については、デザイナー、イラストレーターに外注する。 ・活用方法としては、ポスター等で商店街や公共空間に掲示、コンテスト実施時に掲示などが考えられる。 ・アイデアコンテストは将来的には実施したいが、今年度はスケジュール的にも厳しいため実施しない。</p>

議事概要

2) 建コン PR 活動の方法

(第 4 回会議時構成メンバー)

岡本隆彦、三好花保、田中雅宣、一松晃弘、天野佑介、本田達郎、野村秀一郎

(出された主な意見) ※詳細は次ページ参照

- ・PR 資料に用いるキャッチコピー、個別写真は委員全員からのアイデアを募集する段取りとする。
- ・業務紹介はインタビュー形式とし、1 日の流れ、仕事の流れなどを盛り込む。インタビューは委員会全体で協力する。
- ・都市計画分野の PR だけでなく、建コンの社会貢献活動についても PR する必要がある。
- ・媒体としては、ポスター+動画ないしパワーポイントとし、QR コードで読み込む方式とする。

3) 次回までの課題

■公共空間 WG

- ・公共空間活用 WG の次回の宿題として、アイデアのうち視覚化できるもの、文章で表現するものを各分野の担当で整理する。また、イメージの参考になるものを WG メンバー各々収集しておく。

■建コン PRWG

- ・次ページ参照

4. 都市政策研究ゼミナールの予定

- ・第 8 回は 9 月 4 日 (水) 18:30 開催 (テーマ「市民参加と協働」)
- ・会場：未定

5. その他

- ・費用面は PR 活動、アイデア活用合わせて 100 万円程度となるが、現時点で算段が付いていない。

6. 今後の予定

[今年度の開催予定]・・・幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹事
5/22	第 2 回	荒谷建設コンサルタント
6/19	第 3 回	復建調査設計
7/17	第 4 回	パシフィックコンサルタンツ
8/21	第 5 回	中電技術コンサルタント
9/18	第 6 回	福山コンサルタント
10/16	第 7 回	長大
11/20	第 8 回	荒谷建設コンサルタント
	フォーラム	

－ 以上 －

(5) 第5回活動議事録

日 時	2019年8月21日(水) 18:30~20:30
場 所	中電技術コンサルタント株式会社 本館1-1会議室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人 エイト日本技術開発 : - サベイ・リサーチ・センター : 原田一臣 地域未来研究所 : - 中電技術コンサルタント : 向井敬治、織田恭平、一松晃弘 長大 : - 福山コンサルタント : 和田浩輔・江刺宏紀・松本隼宜 復建調査設計 : 天野佑介、松本雄樹、本田達郎 パシフィックコンサルタンツ : - ランドブレイン : -</p> <p style="text-align: right;">計 12人</p>
議事概要	<p>1. 作業状況確認</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワールドカフェの意見からイラストのパーツを作成した。 ・委員会メンバーから利活用のアイデアを募集した。 <p>2) 建コン PR 活動の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターに表示する写真・イラストのイメージ、キャッチフレーズを募集した。 ・インタビューの項目について、追加の案を募集した。 ・掲示スペースの関係からポスターではなく A4 程度のチラシとする。 <p>2. 平成 31 年度活動について</p> <p>以下 2 つのテーマの活動について、具体的なアイデア・今後の活動内容等を WS 形式で議論した。</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 (構成メンバー [着色は今回出席者])</p> <p>日向雄人、吉岡伸也、向井敬治、織田恭平、小山田哲郎、横田尚己、藤見俊彦、森岡佳菜、原田一臣、大山貴志、松本隼宜、松本雄樹</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定される成果品の活用シーンとしては、 <ul style="list-style-type: none"> * 建コン PR 活動との連携、50 周年イベント、公共空間への掲示など各所での PR * アイデアコンテスト、まちトークなどで利用しまちづくりへの意識を醸成する * イラストの一部を学生などを巻き込んで実行してみる ・4 つの分野別に作成し、4 つを合体して 1 つの絵になるような構成とする。 ・イメージの周りに余白を設け、更新時に後から付け足すことができる構成とする。 ・サイズは 1 枚のポスターの場合 A1、それぞれの分野で分割する場合 A3 とする。 ・今年度の予算の範囲内で可能なところまで製作する。 ・イラストにしづらい意見は吹き出しなどで漫画風に追加し、文章での説明資料は不

議事概要	<p>要とする。</p> <p>2) 建コン PR 活動の方法 (構成メンバー [着色は今回出席者]) 岡本隆彦、三好花保、田中雅宣、一松晃弘、江刺宏紀、天野佑介、大塚健裕、本田達郎、野村秀一郎、和田浩輔</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ表裏の構成(方向性)として、以下の2案で検討を進める。 第1案：表は暗いイメージのイラスト、裏は明るいイメージのイラスト+建コンについての概要 第2案：表は明るいイメージのイラスト、裏は建コンについての概要 ・チラシのキャッチフレーズは社会問題の投げかけとする。 ・QRコードで読み込んだ先のコンテンツの構成を今後検討する。 ・1～2月に若手の会を中心に広報活動が行われるため、それまでに可能なところまでを製作する。 <p>3. 都市政策研究ゼミナールの予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8回は9/4(水) 18:30開催(テーマ「市民参加と協働」) ・会場：復建調査設計 会議室 ・出欠及び課題締切：8/28(水) <p>4. 今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議の日程について、9/11または9/25のいずれかで開催予定とする。別途幹事(福山コンサルタント)より調整する。 <p>[今年度の開催予定]…幹事は建コン協会員での輪番制</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">開催予定</th> <th style="width: 20%;">回数</th> <th style="width: 60%;">幹事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/22</td> <td>第2回</td> <td>荒谷建設コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>6/19</td> <td>第3回</td> <td>復建調査設計</td> </tr> <tr> <td>7/17</td> <td>第4回</td> <td>パシフィックコンサルタンツ</td> </tr> <tr> <td>8/21</td> <td>第5回</td> <td>中電技術コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>9/18</td> <td>第6回</td> <td>福山コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>10/16</td> <td>第7回</td> <td>長大</td> </tr> <tr> <td>11/20</td> <td>第8回</td> <td>荒谷建設コンサルタント</td> </tr> <tr> <td></td> <td>フォーラム</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	開催予定	回数	幹事	5/22	第2回	荒谷建設コンサルタント	6/19	第3回	復建調査設計	7/17	第4回	パシフィックコンサルタンツ	8/21	第5回	中電技術コンサルタント	9/18	第6回	福山コンサルタント	10/16	第7回	長大	11/20	第8回	荒谷建設コンサルタント		フォーラム	
	開催予定	回数	幹事																									
5/22	第2回	荒谷建設コンサルタント																										
6/19	第3回	復建調査設計																										
7/17	第4回	パシフィックコンサルタンツ																										
8/21	第5回	中電技術コンサルタント																										
9/18	第6回	福山コンサルタント																										
10/16	第7回	長大																										
11/20	第8回	荒谷建設コンサルタント																										
	フォーラム																											
	- 以上 -																											

(6) 第6回活動議事録

日 時	2019年9月25日(水) 18:30~20:00
場 所	株式会社福山コンサルタント 中四国支社 5階会議室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人 エイト日本技術開発 : 吉岡伸也、森岡佳菜 サベイ・リサーチ・センター : 原田一臣 地域未来研究所 : 田中雅宣 中電技術コンサルタント : 一松晃弘 長大 : 小山田哲郎 パシフィックコンサルタンツ : 藤見俊彦 福山コンサルタント : 江刺宏紀、横田尚己 復建調査設計 : 天野佑介、松本雄樹 ランドブレイン :</p> <p style="text-align: right;">計 13人</p>
議事概要	<p>1. 状況確認</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 ・イラストの作成費用・作成期間・依頼時の留意点を確認した</p> <p>2) 建コン PR 活動の方法 ・PR チラシの内容を委員より収集し、チラシ両面の素案を作成した</p> <p>2. 平成31年度活動について</p> <p>以下2つのテーマの活動について、具体的なアイデア・今後の活動内容等をWS形式で議論する。</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 (構成メンバー [着色は今回出席者]) 日向雄人、吉岡伸也、森岡佳菜、原田一臣、向井敬治、織田恭平、小山田哲郎、 大山貴志、藤見俊彦、松本隼宜、横田尚己、松本雄樹</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点では4種類の画像作成を行う予定だったが道路と商店街、公園と河川をまとめた2枚の画の作成を行う。また2枚の画は異なるタッチ(作者)となることを前提として依頼する。 ・次回、画を依頼する作家の方に方針等を相談する。 ・次回までに画を描くうえで参考となる写真を各自収集する。 <p>2) 建コン PR 活動の方法 (構成メンバー [着色は今回出席者]) 岡本隆彦、三好花保、田中雅宣、一松晃弘、和田浩輔、江刺宏紀、天野佑介、 大塚健裕、本田達郎、野村秀一郎</p>

議事概要

(出された主な意見)

- ・PR チラシの構成は、会議資料の構成でよい
- ・表面のデザインは、可能であれば公共空間活用WGで作成するイラストを用いたいが、1月以降に実施するリクルート活動に間に合わないため、今年度は写真を用いる
- ・表面の写真は、広島駅周辺の再開発前後にしてはどうか
- ・裏面の「建設コンサルタントってなに?」「建設コンサルタントってどんな仕事なの?」に記載する図・イラストは、既存の建コンパンフレットから使えそうな素材を収集する
- ・使いたい素材がある程度決まった後、出典元に使用可否を問い合わせる
- ・QRコード先の内容は、各社から収集した意見を踏まえて検討する
- ・QRコード先のインタビュー内容は、建コン若手の会で作成しているものをベースに作成。地域計画委員会のメンバーに作成を依頼する予定

3. 都市政策研究ゼミナールの予定

- ・第9回は11月6日(水) 18:30開催(テーマ「地方創生」)
- ・会場：パシフィックコンサルタンツ会議室(調整中)

4. その他

- ・特になし

5. 今後の予定

- ・会場は、次回幹事(長大)より後日連絡

[今年度の開催予定]・・・幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹事
5/22	第2回	荒谷建設コンサルタント
6/19	第3回	復建調査設計
7/17	第4回	パシフィックコンサルタンツ
8/21	第5回	中電技術コンサルタント
9/25	第6回	福山コンサルタント
10/16	第7回	長大
11/20	第8回	荒谷建設コンサルタント
	フォーラム	

－ 以上 －

(7) 第7回活動議事録

日 時	2019年10月16日(水) 18:30~20:00
場 所	西区民文化センター 3F 大会議室C
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント :</p> <p>エイト日本技術開発 : 吉岡伸也、三好花保、(富山郁子)</p> <p>サーベイ・リサーチ・センター : 原田一臣</p> <p>地域未来研究所 : 田中雅宣</p> <p>中電技術コンサルタント : 向井敬治、織田恭平、一松晃弘</p> <p>長大 : 小山田哲郎、大山貴志</p> <p>福山コンサルタント : 松本隼宜、横田尚己</p> <p>復建調査設計 : 天野佑介</p> <p>パシフィックコンサルタンツ : 藤見俊彦</p> <p>ランドブレイン : 三木脩平、野村秀一郎</p> <p style="text-align: right;">計 16人</p>
議事概要	<p>1. 状況確認</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回、イラスト作成の方向性を確認した。 ・今回はイラストレータの意見を踏まえつつ、イラスト作成時の具体的なイメージや留意点を確認する。 <p>2) 建コン PR 活動の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前は作成イメージを共有した。今回はPRチラシのコンテンツを決定していく。 ・若手の会への報告・意見交換に向けて作業を行う。 <p>2. 平成31年度活動について</p> <p>以下2つのテーマの活動について、具体的なアイデア・今後の活動内容等をWS形式で議論する。</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 (構成メンバー [着色は今回出席者])</p> <p>日向雄人、吉岡伸也、森岡佳菜、原田一臣、向井敬治、織田恭平、小山田哲郎、大山貴志、藤見俊彦、松本隼宜、横田尚己、松本雄樹</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストレータへの依頼にあたっての課題を共有。 <ul style="list-style-type: none"> ・漠然とした意見はイラストにしづらい ・載せるイラストは計16項目程度 ・誰に何を伝えるイラストなのかを明確にする ・イラストは漫画風とする。 ・イラストを様々な場面で活用するのであれば、キャッチコピーを替えることで対応 ・課題への対応として、10月中を目処に以下を宿題とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・まちトーク意見の集約・具体化(写真等でとりまとめ)。 ・活用場面(リクルートや市民への周知等)を想定してキャッチコピーを考える。 ・富山さんに発注し、次回委員会でラフを提示できる見込み。

2) 建コン PR 活動の方法

(構成メンバー [着色は今回出席者])

岡本隆彦、三好花保、田中雅宣、一松晃弘、和田浩輔、江刺宏紀、天野佑介、大塚健裕、本田達郎、三木脩平、野村秀一郎

(出された主な意見)

- ・ A4/1 枚両面で作成する。
- ・ 表紙は 2 パターンを準備する(アイデア班のイラスト/写真)。写真は収集を継続。
- ・ コンテンツは以下の通りとする。
 - ・ 建設コンサルタント業界について (業界全般の内容かつ文系学生向けに福祉・経済の内容を入れる)
 - ・ 公務員との違い
 - ・ 建コン委員によるインタビュー(Q&A)
 - ・ 地域計画委員会の社会貢献活動
- ・ Q&A については、内容を決定し次第、委員にお願いする。楽しい業界であることを PR できるようなアンサーをお願いしたい。

3. 都市政策研究ゼミナールの予定

- ・ 第 9 回は 11 月 6 日 (水) 18 : 30 開催 (テーマ「地方創生」)
- ・ 会場：シフィックコンサルタンツ 会議室
(資料及び事前課題は、松田さんから提供あり次第、配信)

4. その他

- ・ 進捗状況によっては第 9 回委員会の 12 月実施を検討する。

5. 今後の予定

[今年度の開催予定]…幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹事
4/17	第 1 回	長大
5/22	第 2 回	荒谷建設コンサルタント
6/19	第 3 回	復建調査設計
7/17	第 4 回	パシフィックコンサルタンツ
8/21	第 5 回	中電技術コンサルタント
9/25	第 6 回	福山コンサルタント
10/16	第 7 回	長大
11/20	第 8 回	荒谷建設コンサルタント
	フォーラム	

－ 以上 －

(8) 第8回活動議事録

日 時	2019年11月20日(水) 18:00~19:40
場 所	復建調査設計 会議室
参加者	<p>荒谷建設コンサルタント : 岡本隆彦、日向雄人 エイト日本技術開発 : 吉岡伸也、森岡佳菜、(富山郁子) サベイ・リサーチ・センター : 藤本健二、原田一臣 地域未来研究所 : 田中雅宣 中電技術コンサルタント : 向井敬治、織田恭平、一松晃弘 パシフィックコンサルタンツ : 藤見俊彦 福山コンサルタント : 和田浩輔、江刺宏紀、横田尚己 復建調査設計 : 天野佑介、松本雄樹、本田達郎、土佐侑子 ランドブレイン : 三木脩平、野村秀一郎</p> <p style="text-align: right;">計 21人</p>
議事概要	<p>1. 状況確認</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 ・各意見への投票結果に基づき、イラストのラフスケッチを作成した。</p> <p>2) 建コン PR 活動の方法 ・リクルート等への利用を想定したチラシ及びPR コンテンツの素案を作成した。</p> <p>2. 平成31年度活動について</p> <p>以下2つのテーマの活動について、具体的なアイデア・今後の活動内容等をWS形式で議論する。</p> <p>1) 学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法 (構成メンバー [着色は今回出席者]) 日向雄人、吉岡伸也、森岡佳菜、藤本健二、原田一臣、向井敬治、織田恭平、 小山田哲郎、大山貴志、藤見俊彦、松本隼宜、横田尚己、松本雄樹、土佐侑子</p> <p>(出された主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現イラストについて、「大型スクリーン」は別案に変更する。 ・カープ坊やのイラストを用いて良いか、確認する。 ・作成したイラストの著作権は、地域計画委員会とする。 ・作成するポスターの利活用方法をイメージしておく必要がある。 <p>2) 建コン PR 活動の方法 (構成メンバー [着色は今回出席者]) 岡本隆彦、三好花保、田中雅宣、一松晃弘、和田浩輔、江刺宏紀、天野佑介、 大塚健裕、本田達郎、三木脩平、野村秀一郎</p>

議事概要

(出された主な意見)

- ・チラシは、若手募集を匂わすキャッチ+サブタイトルとする。
- ・PR コンテンツである「まちづくりの分野」に使う各分野の写真集める。期限は 11/29 として各社の宿題とする。
- ・当チラシ、PR コンテンツは「地域計画委員会 HP」ではなく「総務部会 HP」にアップされる予定である。なお、他委員会に展開していくことも想定されている。
- ・当面の作業スケジュールは、12/9 に行われる総務部会長・技術部会長の調整協議までとし、時点版を提示する。
- ・年内にチラシなどの案を確定させ、デザイン屋への外注を依頼する。

3) その他

- ・令和元年度の報告書作成担当は、荒谷建設コンサルタントとする。
担当からフォーマットを送信するため、各担当者へ作成を依頼する。

3. 都市政策研究ゼミナールの予定

- ・第 10 回は令和 2 年 4 月以降で、松田さんの都合を確認でき次第設定する。
- ・開催ペースは、4、5、7、9、11 月を予定。
- ・会場も未定
- ・希望するテーマについて、アンケートを予定している。

4. その他

- ・来年度 10 月、ホテルグランビアにて、建コン 50 周年記念講演が予定されている。
その場において、当委員会で作成するポスターを掲示できるかもしれない。
また、建設技術フェアや支部総会においても掲示が可能かもしれない。

5. 今後の予定

- ・次回会議の開催は、新年度とし、メール等で作業状況を共有するものとする。

[今年度の開催予定]・・・幹事は建コン協会員での輪番制

開催予定	回数	幹事
4/15?	第 1 回	復建調査設計

－ 以上 －

3. 活動メンバー感想

田中 雅宣

建設コンサルタント業界のPR資料作成を担当しました。学生諸君にとって訴求力が強いテーマはなんだろうか？我々業界の魅力・強みはなんだろうか？などを考える中で、私自身も、改めて技術者の役割について考える良い機会になったと思います。建設コンサルタントは、大勢の市民の暮らしを助けることで、大きなやりがいを感じられる業界であり、多くの若い方に興味を持ってもらいたいです。

三好 花保

本年度は就職活動を控える学生にどういった点をPRすれば建設コンサルタント業界に興味を持ってもらえるのか、という点を皆さんと議論する中で、本業界の強みや社会的な位置づけなどを改めて見直す良い機会になったと思います。また、コンテンツ作成においては、専門的な内容をいかにかみ砕いてわかりやすく説明するかという点に関して、普段の業務にも生かすべき考え方をたくさん学ばせていただいたと思います。本年度作成したコンテンツが、今後更新されながらも未来の技術者勧誘に繋がっていくことを期待して、今後も皆さんと活動を続けていければと思います。

森岡 佳菜

昨年度は公共空間の利活用に係るワークショップを実施し、本年度はその成果として、ワークショップで出されたアイデアが実現した未来の町の様子を絵に描くこととしました。検討にあたっては、人の心をつかむ面白いものをつくることを目標に、どのような未来を描くか、どのように表現にするか、いかに人の興味を向かせるか等について委員やイラストレーターと議論を重ねました。普段の業務とは違った視点から議論することができ、人の心をつかむデザインや表現の方法について学ぶことができたと思います。今後は、本年度の成果をさらに発展させるべく、引続き委員の皆さまと活動できればと考えています。

吉岡 伸也

公共空間の利活用を目的とした本会活動において、一昨年度の活動事例収集、シンポジウムの共催に始まって、昨年度のワークショップの開催に至り、その段階で「やり終えた感」があったのは否めず、本年度の活動方向性がなかなか決まらずにいました。そんな中、今年度は新しい企画を探すことよりも、前年度の成果であるワークショップアイデアを振り返り、整理して、そのアイデアがまちじゅうに広がれば…という「夢」を「絵」で表現してみようということになりました。その作業にあたっては、メンバー間での意見交換やイラストレーターさんとの打合せなどを重ねた末、非常にすばらしい成果が出来上がったと思います。次年度には、その成果をPRする企画や活動へと展開していければ、さらに面白い委員会に発展すると考えます。

岡本 隆彦

今年は、建コン協のPR資料の作成を担当しました。ひとことで言うと、難しかったですね。就職活動をしている学生をターゲットとしましたが、学生はどんな情報を求めているのか、どんな情報に興味があるのか、どんな提供の仕方をすれば情報を掴んでくれやすいか。ちなみに我が子には、「〇〇を設計している」と、最も理解しやすいワードで教えているのですが、仕事内容はそれだけではありませんし、一括りにまとめられるものでもありません。一分野だけでなく、業界全体にまで範囲を広げるとなおさら説明しにくいと思います。学生には、建設コンサルタントの仕事に少しでも興味を持ってもらい、技術者が高齢化しつつある業界の発展と継続に、一役買ってほしいです。

横田 尚己

昨年度が、社会人1年目で、建コンに参加する初めの年でした。はじめは弊社の江刺から参加を勧められ、右も左もわからない中、参加しておりました。正直に申し上げますと、こんなにきっちりかっちり活動されているとは思っておりませんでした。私は、「学生・市民の活用アイデアの利用方法、まちトークアイデア集の展開方法」について検討するWSに参加させていただいておりました。

限られた時間の中で、成果物仕上げる諸先輩型の姿勢は大変頼もしく、勉強になりました。今年度は少しでも皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと考えております。引き続きよろしくお願いいたします。

江刺 宏紀

今年度の私の活動内容は、昨年度までの「公共空間の利活用」から大きく変わり、「建コン PR ポスター作成」でした。活動当初は、他支部の事例を収集し、どのような内容をポスターに取り入れるかを検討しましたが、他支部のデザイン・内容が素晴らしく、ただただ圧倒されていたように思います。その後、皆さんとの議論を踏まえ、完成した PR ポスターは、他支部に引けを取らないものになったと感じています。（ポスター作成は他社の皆様に任せっきりで協力できず、反省しています、...）

次年度も、引き続き建コン PR のコンテンツ追加等が行われていくと思いますが、今年度以上に参画できるよう努めていきたいと思っています。

松本 隼宜

今年度の建コン活動に関しましては、昨年度に比べるとあまり参加することができませんでした。参加した時に、ポスターの作成がかなり進んでいたため大変驚きました。今年度は、委員全員で話し合いを繰り返すことで、質の高いポスターの作製や業界 PR 資料などの形に残る成果を作成できたと感じております。

次年度におきましては、中国支部でさらに建コン業界が盛り上がるような活動を行えればと考えております。

和田 浩輔

今年の活動では、「建コン PR 活動」に関する情報収集活動を経て、これまではあまり気にしたことが無かった他支部の活動についても知る機会となりました。また、建設コンサルタント業界を知らない人へ PR するという視点で考えた際の、PR の難しさにも気づくきっかけにもなりました。今年度は会議自体にあまり参加できずで、他社のみなさまにお任せしてしまった部分が多々あったところを反省したいと思います。次年度も引き続きよろしく願いいたします。

松本 雄樹

今年度は『公共空間活用 WG』として活動し、イラストのアイデアづくりについてメンバーとやり取りをしました。今年度の成果を来年度の交流（フォーラム等）に生かして、面白いアイデアを考えたいと思います。

最近は新型コロナの蔓延で人と話す機会がめっきり減ってしまいましたが、充電期間と考え、委員会でよりディスカッションできればと思いますので、引き続きよろしく願い致します。

本田 達郎

昨年度と比較し、活動にも積極的に参加でき、有意義な時間を過ごせたと思います。担当した PR 資料の作成についても、今後の業務に活かせる経験になりました。ただし、段取りがうまくできなかったことが反省点です。

天野 佑介

今年度は、ツール作成を主とした活動に終始しましたので、次年度は、できれば、外との交流など、広くつながっていけるような活動ができればと考えております。

また、若手のみなさまが主体的に活動できるよう、委員会の進め方などを考えていくことにも重点を置いていこうと考えており、活発な会にしていきたいと考えています。

土佐 侑子

今回、建設コンサルタント協会の活動には、初めての参加だったのですが、社内の人に限らず、社外の人とも意見を活発にやり取りすることは、非常に有意義な時間だと思いました。自分が発言した意見が、年代や携わってきた業務分野の異なる人たちの言葉により、さらにブラッシュアップされ、一つのアイデアとして昇華されることは、嬉しくもあり、同時に自分の能力向上のモチベーションともなりました。引き続き、積極的に活動へ参加したいと思います。

日向 雄人

今年度の活動は、建コン PRWG と公共空間活用 WG に分かれての活動でした。私が活動に参加してからは、WG に分かれての活動は初めてでしたが、従来通りの全体での進行と比べると、各自の発言回数も多くなり、密度の高い話し合いができたと感じています。

私の担当は公共空間活用WGで、進行や取りまとめも経験させていただくことができました。「イラストを作成しよう!!」となってからの盛り上がりはすごかったと思いますが、反対に意見のとりまとめは難しく、また、様々な視点からの意見で自分の視野の狭さなどに気づき、反省する部分もありました。

都市政策ゼミでの意見交換なども含めて、今年の活動は知識・経験の引き出しを増やせたように感じました。来年度も引き続き頑張っていきますので、よろしくお願い致します。